

## 2020 年度第 9 回 OLSP 運営会議 抄録

日時：2021 年 1 月 14 日（木） 14：00~16:00

会場：Zoom

出席者（敬称略）：榎屋、有田、大浪、粕川、小林、横田、田中、下郡、関口（記録）  
推進室 富士、大坪

### 1. 報告事項

本運営会議から運営委員に CBS 下郡が加わった。

#### ① ユニットへの兼務について（推進室 大坪）

上級研究員としての兼務が 2 月 1 日発令で申請された旨報告があった。

#### ② オントロジー作業部会の進捗報告（榎屋）

関係者を BOX へ招待した。来週中に第 1 回作業部会を開催する。

##### ・ Slack 設定

作業部会では Slack を活用して議論する。

##### ・ 星取表の作成

オントロジー作業部会で作成する星取表はタテにデータセット名称、ヨコにメタデータを記入していくことで、各データセットのつながりや過不足などの関係性を可視化することができる。作業部会メンバーが自身の所属するセンターのデータセットを調べて記入する。

##### ・ 理研ハッカソンでの活動について

オントロジー作業部会として理研ハッカソンへの参加を検討している。

#### ③ 公募研究の進捗状況（粕川・富士）

##### ➤ 進捗報告（富士）

HP 掲載用の研究概要は概ね提出されている。

##### ➤ 今後の採択者への連絡体制について

担当者から採択者への連絡不足を防ぐため、今後、運営会議での決裁事項については、推進室から各担当者（メンター）に、作業すべき事項を改めて指示することとなった。さらに、今後は事務側が作成した連絡事項案内文の草案は、

まず運営委員の中の担当者による研究者視点での確認後展開することとなった。

- ハッカソンでの発表について  
公募課題採択者は理研ハッカソンで発表を想定していたが、ハッカソンで発表することがふさわしいのか、という意見があった。本件は③-1で議論した。
  
- 外部 HP の進捗  
粕川が活動・成果のページを更新し、カテゴリ別に分類した。議事録のカテゴリも追加される。論文等の成果掲載は運営会議の審議は不要である。掲載依頼は粕川に連絡する。大浪より、オープンサイエンスに関する成果は WEB ページへの掲載や SNS をつかった広報活動のために情報提供の依頼があった。OLSP 外での成果も歓迎する。

\* 「成果」について

OLSP 目的に収集したデータを活用し科学的成果を創出することの重要性について議論した。

OLSP は当初から「データを集めて何ができるか」に注目しており、情報システム本部に採択されたときから、データ集積に注力するプロジェクトであるだけでなく、何らかの科学的成果を出さなければプロジェクトの継続は難しいことを説明し理解されている。OLSP は各センターが生成したデータをとりまとめる立場となるだけでなく、当プロジェクトからも何らかの科学的成果の創出できるような活動が今後のプロジェクト継続のために必要であるという考えを共有した。具体的には今年度から取り組んでいる所内公募課題研究や、来年度以降データマイニングができる研究員の募集を行うなどが挙げられた。

## 2. 連絡事項

### ① 予算番号（大坪）

次年度予算番号について、人件費支出などの理由で次年度の予算番号が必要な場合は、ISC 推進室まで連絡すること。

## 3. 審議事項

### ① ハッカソンの開催について（小林）

概要の説明があった。

- 公開シンポジウム

OLSP からは、公募課題採択者の研究概要発表として、OLSP の枠組みで研究内容や期待される成果についての講演を検討している。

➤ 公開シンポジウムでの OLSP 公募課題採択者の発表について

公開シンポジウムでは大浪を中心に各 WG から OLSP の成果報告を兼ねた発表と公募課題の紹介を実施することとなった。採択者からの発表は公募課題のキックオフミーティングとして OLSP の非公開イベント内で開催することとなった。

② データ統合スタッフの開発ユニット兼務について（大浪）

OLSP 予算で雇用する大浪研・田中研に在籍するスタッフについて 4 月 1 日付生命科学データ共有開発ユニットへの兼務が承認された。

・ OLSP 雇用ではないスタッフの兼務について

OLSP 予算からの人件費予算支払有無にかかわらず、OLSP に携わるスタッフの兼務可否について議論した。ユニットに具体的に貢献していることは必須条件である。兼務が望ましい該当者がいれば、まずは大浪に相談し、兼務申請理由を記載した簡単な申請書を作成し、申請書をもとに運営会議で内容を審議し決定することとなった。

4. その他

① 科研費変革領域について（大浪）

京田・鈴木が当領域への応募に参加した。

② OLSP の活動（大浪）

年度末にむけて各活動の責任者は活動の見直しをするよう指示があった。また、WS の開催は今回承認され、開催の準備を始める旨報告があった。

③ 今後の予定

第 10 回 OLSP 運営会議

日時： 2021 年 2 月 10 日（木）14：00～16：00

会場： Zoom

以上

# 2020 年度第 9 回 OLSP 運営会議

## 1. 報告事項

- ① ISC 生命科学データ共有開発ユニットの OLSP 各 TL 等の兼務について（推進室）
- ② オントロジー作業部会の進捗報告（柘屋）
- ③ OLSP 公募研究の進捗状況（粕川）

## 2. 連絡事項

- ① OLSP 予算で雇用しているデータ統合スタッフのための予算番号の事前設定について（推進室）

## 3. 審議事項

- ① 理研ハッカソンの開催について（小林）
- ② OLSP 予算で雇用しているデータ統合スタッフの開発ユニット兼務について（大浪）

## 4. その他

- ① 科研費学術変革領域について
- ② 2020 年度の OLSP の活動について（大浪）

次回運営会議（2/10）